



緑陽

財団法人同友会 藤沢湘南台病院
 藤沢訪問看護ステーション
 介護老人保健施設藤沢ケアセンター
 在宅介護支援センター
 藤沢湘南台病院居宅介護支援センター
 健康増進施設 ライフ メディカルフィットネス
 発行者 財団法人 同友会
 〒252-0802 藤沢市高倉2345
 TEL 0466-44-1451
 E-mail: shounandai@mvg.biglobe.ne.jp

年始のご挨拶

財団法人同友会 理事長 鈴木 紳一郎



新年明けましておめでとうござ
 います。2003年がやってまい
 りました。

世の中は相変わらずの不況：先
 行きの見えぬ閉塞感、リストラ、
 失業、減給も普通の話となり元氣
 の無い日本であります。

病院も昨年4月の診療報酬改定
 で今までと同じ事をやっていても
 約一割診療報酬が下がり、昨年9
 月には老人の方が一割↓二割負担
 増となり、今年4月にはサラリー
 マン本人負担が二割↓三割負担増
 と受診抑制へ向かい、さらに厳し
 い状況が続きます。そのような中、
 当法人では、2000年7月の1
 号館新設から2年半、昨年4月には
 病院の質を高める指導者として
 小泉名誉院長を迎える事ができま
 した事、また7月には病院開院70
 周年の記念式典を遂行できました
 事、そして11月には尾澤宏子（前
 副院長兼前看護部長）が退職後で
 はありましたが勲5等瑞宝章を地
 域の皆様のおちからで受賞できま
 した事は本当にうれしい事であり
 ました。

さて今年の計画といたしまして
 は
 ①剖検室、外来健診室の整備
 （2号館1F：4月）、言語療法

室新設（1号館2F：4月）

②回復期リハビリテーション病
 棟の新設（2号館3F：7月）

③病床区分の届出 一般病床又
 は療養病床としての届出（8月）

④病院機能評価申請（10月）
 を計画しています。

①はすでに12月中旬より工事を開
 始しており、昨年まで1号館外来
 で行なっていた人間ドック、市健
 診を2号館1階入り口を入った左
 手側（旧外来）で行なうように改
 修いたします。これによってスムー
 ズに健診を受けていただける健診
 センターとして機能充実を目指し
 ます。また、1号館2Fリハビリ
 室内に集団言語療法室を新設いた
 します。

②は、療養型病床再整備で2号館
 4階病床31床、3階病床32床へと
 増床し3階を回復期リハビリテー
 ション病床といたします。これに
 より急性期―回復期―慢性期―老
 健：在宅というどのような病態で
 もお世話できる状況が整います。

③につきましては平成15年8月ま
 でに全国のベッドを一般病床か療
 養病床のどちらかに分ける（届出）
 ようになります。当院におきまし
 ては一般病床として1号館240床を
 確保してゆく必要があります。

（急性期病院でないと手術が出来
 ない、救急車が受けられない可能
 性があるからです）従って国が定
 める急性期病院の条件（紹介率30
 %以上）をクリアしなければなら
 ません。そのため、なるべく初診
 の方には診療所や他病院の紹介状
 を持参していただく必要が生じま
 す。いつでも頼れる安心感をモツ
 トーに”を崩すことなく急性期病
 院の条件をクリアするには我々の
 努力ももちろんですが患者様のこ
 理解とご協力が更に必要となりま
 す。

④今年度後半には、病院機能評価
 としての審査を受ける予定です。
 これは企業での“ISO”（国際
 標準化機構）と言っているものと
 同様で、病院の機能レベルを一定
 に保つというのが目的です。

以上、様々な困難を乗り越えな
 ければならない2003年ですが、
 職員一同 同友会（法人名：吾人
 は四海同胞の見地に立ち互いに友
 愛の精神に結ばれん事を望むを意
 味して命名）の精神に立ち戻り、
 “より良い医療”、“より良いサー
 ビス”、“常に安心して受診してい
 ただける”よう当法人の内容を更に
 充実させていきますのでどうぞ
 よろしくお願い申し上げます。

地域医療ネットワークへの取り組み

地域医療連携室 室長 露 木

隆



現在わが国の医療機関は、規模に応じて機能分担の見直しと再構築を求められています。病床数280床の藤沢湘南台病院は、地域の中核病院として、近隣の病院、医院の先生方からの入院や手術、またCT・MRI等を始めとする高度医療機器の検査が必要な患者様の紹介に対して速やかに対応する使命を負っています。また、地域の医療機関全体で皆様の医療・介護をサポートしていく言わば「地域完結型診療」をより一層進めていく事が求められており、そのためには医療機関相互の密接な連携が必要であります。

当院では、地域医療連携室を設置し、皆様のかかりつけ医の先生方と当院との連携をスムーズに行うための環境作りをしています。今回は、その取り組みの中のひとつ、「藤沢湘南台病院連携WEBシステム」のご紹介をさせていただきます。

インターネット・携帯電話の普及、ネットビジネスの進展等、好むと好まざるにかかわらず、IT革命はすさまじいスピードで様々な分野で進められています。今後医療業界においてもIT化は必須の課題と言えます。セキュリティや運用上の問題はありますが、近い将来、電子カルテを始めとして診療データは院内、院外問わずネットワーク上でやりとりすることが可能となるでしょう。当院は「藤沢湘南台病院連携WEBシステム」を通じて、来るべきIT時代における新しい病診・病病連携の形を模索していきます。

このシステムは、インターネットを利用した当院と地域の先生方とのコミュニケーションツールです。ご紹介いただいた患者様の履歴（氏名、来院日、入退院日、報告書発行日他）の検索や、WEBカンファレンス機能（症例検討等、先生方のWEB掲示板としてご利用いただけます）、さらには電子メール機能もございます。電子メールは暗号化されて当システムのサーバーを経由して送られますので、一般の電子メールよりセキュリティ上優れております。また、MRI・CT検査の予約をこのシステムで取る事ができます。

若干の制約はございますが、基本的に24時間受付可能です。当院の休診情報やイベントのご案内等、タイムラグの少ないご案内が可能なのもインターネットの利点です。

1月中には稼働開始の予定です。本稿をお読みの先生方にも順次ご案内させていただければ幸いに存じます。

私たち藤沢湘南台病院は、地域の皆様が住み慣れた町で安心して暮らせる事を、医療を通じて支援していくために今後も様々な取り組みを行ってまいります。

炎症性腸疾患（IBD）の集い発足

湘南ポジティブIBD

潰瘍性大腸炎（UC:Ulcerative Colitis）・クローン病（CD:Crohn's Disease）などの、炎症性腸疾患（IBD:Inflammatory Bowel Disease）の体験者同士が人の輪を広げ、病気に関する正しい知識や治療法の最新情報やお互いの近況など、電子メールを通じてポジティブに語り合える場です。

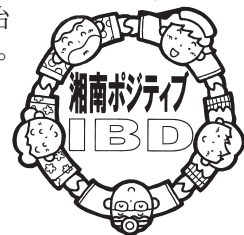
【お問い合わせ先】

藤沢湘南台病院 医療相談室

担当 佐々木 琢実／電話 0466-44-1451 内線5134

利用時間 月曜日～金曜日（祝祭日は除く）午前9：30～16：30

※詳細は、外科外来のパンフレットをご覧ください。



かんたん、おもてなし料理

おもてなしをする機会が多い季節です。

手巻き寿司の要領で召し上がれる、肉味噌の『らくらく中華手巻き』をご紹介します。

＜材 料＞

日本酒	大 4	板のり
豚挽き肉	500 g	サンチュ
甜麺醤	200 g	貝割れ大根
A 豆板醤	小 1	大葉
豆鼓	大 2	白髪ネギ
		ご飯 胡麻

＜作り方＞

1. 煮切った酒の中に豚肉を加え、パラパラになるまで炒めます。
2. Aを加え、水気がなくなるまで4～5分煮詰めます。
※冷蔵で1週間日待ちします。（冷凍保存も可能です）
※揚げ茄子、卵焼き、湯豆腐、うどんなどのトッピングにもできます。

＜食材メモ＞

豆鼓は別名、寺納豆と呼ばれ、糸を引かない黒い塩納豆です。スーパーやデパートの中華食材コーナーで手に入ります。

＜栄養メモ＞

豚肉にはビタミンB₁が豊富に含まれています。ビタミンB₁は糖質がエネルギーに変わるために必要なビタミンです。 栄養科



放射線科の I T 化への取り組み

放射線科 技師長 大 路 一 男



何年後かに控える電子カルテ化への布石として、当中央放射線科では、平成12年の1号館完成後の機器設備選定時に、一般撮影に於てはC R (Computed Radiography) を導入しました。C R の利点は、デジタル化することにより複数のスタッフが、同時に画像を共有する事が出来ダブルチェックが行なえ、又、撮影条件のミスによる再撮影がなく、画像をその場ですぐに確認でき、診断しやすい適正濃度のX線フィルムを診療の場に提供出来る事です。X線テレビはD R (Digital Radiography) を導入し I V R (Interventional Radiology=放射線診断手技をもちいた治療) 時に撮影画像が瞬時確認出来るなど威力を発揮しています。又、血管撮影装置もD R 化して中央放射線科内の撮影診断装置をフルデジタル化しました。これにより、各検査で撮影された画像情報は各装置のハードディスクに電子保管され、DVD・MO・CDなどで永久保存されています。

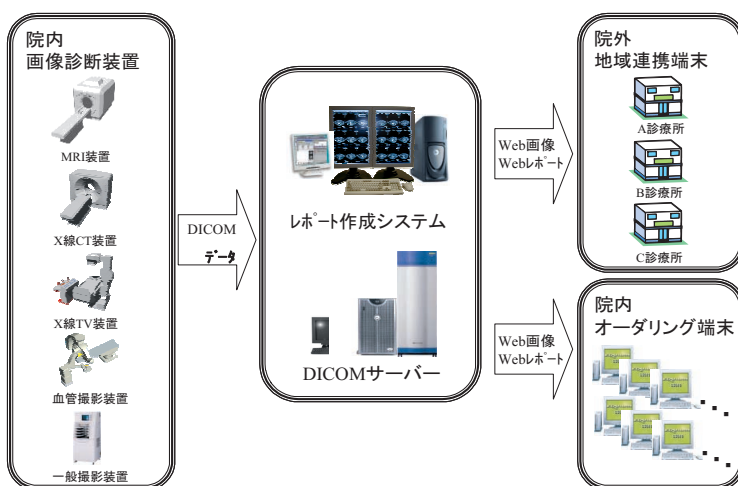
又、フィルム現像機はドライ式現像機で現像液・定着液などの廃液を一切排出せず環境汚染に対応しています。

現在放射線科では I T 化の第2段としてP A C S (picture archiving communication system) とR I S (放射線科情報管理システム) の構築に取りかかっています。

P A C S とは医療画像情報管理システムで今まで各撮影装置ごとそれぞれ異なった方法で保管されていた電子画像情報を、D I C O M (Digital Imaging Communications Medicine) 規格に統一変換し大容量のサーバーに保管します。D I C O M を利用する事によりメーカーや撮影機種種の垣根を越えて、画像情報を共通に利用・管理出来るように成ります。又、D I C O M には画像データを有効に活用する為の様々な情報(患者様情報・検査情報)が付加されていますので、H I S (病院情報管理システム)・R I S と連携する事により将来の電子カルテへと繋がって行きます。

図の様に院内のオーダリング末端パソコンへWebで配送する事により診察時に放射線科Dr.の読影レポートの付いた当日及び過去画像(参照画像)が見られ将来のフィルムレスに備えています。又、このシステムは、当院のみで完結した医療ではなく、ネットワークシステムにより、ご紹介戴いた病院で、当院で検査した画像及び読影レポートを、お手元のパソコンで何時でも参照出来る様に成ります。この様に当放射線科では効率的な医療の提供体制を確立し、病病連携・病診連携を支援しより安全な医療を患者様に提供して行きます。

システム簡易概略図



ライフホットニュース

ライフオリジナル運動プログラム ～ライフ サーキット～

「運動って何をしたらいいの?」「時間が無くていろいろできない」「痩せたい!」等、ライフに来られるお客様から頂く声は多種多様…そんな中、ライフは考えました。「筋力トレーニングと脂肪燃焼運動を一緒にできないかなあ?」

筋肉を強くする筋力トレーニング、脂肪を燃焼する有酸素運動、楽しみりフレッシュする為の運動…運動には様々な要素があります。それぞれに時間がかけられ、いろんな運動を楽しむ時間のゆとりがあれば良いのですが、時間が作れないのが現状のようです。

体脂肪は、筋肉を強化し体を動かすことによって効率よく燃焼します。ライフサーキットは、40分のエクササイズ。ダンベルや台を使って筋肉を強化し、その筋肉を使って動いていく。短時間で一挙両得、身体をシェイプアップしていくプログラムです。是非一度ご見学にいらしてください。



TEL.0466-46-3000 FAX.0466-46-3077
 URL <http://www.fj-shounandai.or.jp/life/>
 E-mail life@fj-shounandai.or.jp
 営業時間 月～木・土 9:00～22:00
 日・祝日 11:00～19:00
 金 休館日

外来診療予定表

平成15年 1 月 1 日現在

科 目		月	火	水	木	金	土	
内 科	午前	消化器科	清野 小谷	藤田 松本	高橋 藤田	藤田 松本	有田 小谷	高橋 清野
		循環器科	泰磨 内野	森	武居	泰磨	森	武居 泰磨
		神 經 科				鳥家		
		糖尿病外来	天門	天門	天門			
	午後	消化器科	高橋 有田	清野 有田	川名 守谷第4のみ	高橋 小谷	藤田 松本	
		循環器科	武居	住田	森	森	武居	
		神 經 科			北條			
		在宅包括医療 入所前健診				深野 分部		
※在宅包括医療部診察 午後 1:30～2:30 入所前健診 午後 2:30～								
科 目		月	火	水	木	金	土	
外 科	午前	一般外科	田村	深野 熊切	鈴木院長 田村	鈴木院長 深野	鈴木(誠)	鈴木院長 田村
		大腸肛門科		深野	鈴木院長	鈴木院長		鈴木院長
	午後	一般外科	熊切	山本		熊切	山本	
		呼吸器科 呼吸器外来	熊切			熊切		
		食道外科			小泉名誉 院 長			
		形成外科	午前		佐武			
午後					三上			

科 目		月	火	水	木	金	土
泌尿器科	午前	諏訪	諏訪	加藤	諏訪	加藤	諏訪 又は加藤
	午後		加藤	加藤	諏訪		
眼科	午前	椎野	日比	椎野	椎野 受付10時まで	椎野 日比	椎野
	午後	椎野	佐藤	椎野	椎野 仙田		
皮膚科	午前		菅		菅		
	午後	菅		掛水			
脳神経科	午後		三壁			竹本	
整形外科	午前	斉藤副院長 斉藤(幸)	斉藤(幸) (福田) 大沢	斉藤副院長 橋本 大沢	橋本 棚橋	福田 橋本	斉藤副院長 斉藤(幸) 又は橋本 大沢
	午後	橋本		福田	高尾	斉藤(幸)	
健康スポーツ部	午前		高尾 福田		(高尾)		
	午後	斉藤副院長 高尾		斉藤副院長 高尾		斉藤副院長 福田	
健康スポーツ部の診察は初診時にも予約が必要です。							
受付時間							
月曜日～金曜日		午前診察	8:30～11:00 (診療開始 9:00～)		午後診察 12:00～15:00 (診療開始 13:30～)		
土曜日		午前のみ	8:30～12:00 (診療開始 9:00～)				
◆土曜日午後、日曜、祝祭日、年末年始は休診です。							
面会時間							
月曜日～金曜日		15:00～19:00					
土曜日		14:00～19:00					
日曜日		10:00～19:00					

シャトルバス時刻表

平成15年 1 月 1 日現在

上土棚団地行					藤沢湘南台病院行				
藤沢湘南台病院発	長後駅西口着	蓮光寺着	綾南会館前着		綾南会館前発	蓮光寺発	長後駅西口発	藤沢湘南台病院着	
8	15	22	27	30	8	30	32	37	44
9	45	52	57		9				
10				00	10	00	02	07	14
11					11				
12	15	22	27	30	12	30	32	37	44
13	45	52	57		13				
14				00	14	00	02	07	14

上飯田・いちよう団地行					藤沢湘南台病院行				
藤沢湘南台病院発	児童公園前着	いちよう団地着	集会場前着		集会場前発	いちよう団地発	児童公園前発	藤沢湘南台病院着	
7					7	45	48	52	56
8					8				
9	00	04	08	12	9	12	15	19	23
10					10				
11	30	34	38	42	11	42	45	49	53
12					12				
13	00	04	08	12	13	12	15	19	23
14	30	34	38	42	14				

同友会ニュース



HAGGY
DJ・HAGGY
(萩原 浩一)
ハギワラ カズ

緑陽100号！おめでとうございます！昨年は(財)同友会藤沢湘南台病院が70周年でしたね。そして今度は『緑陽』が、記念すべき100号！歴史のある病院だからこそ…読者が多く、続いているすばらしい記録です。

ハギーの番組の中で、レディオ湘南（FM83.1MHz）モーニングワイド『WAKE UP 83.1』（月曜～木曜午前6時50分～11時・金曜午前6時40分～11時）も、あと約1年後の来年（平成16年・2004年）1月21日の放送で、いよいよ2000回皆勤放送を迎える予定です。全国約160局あるコミュニティFM放送の中で、最長寿・名物番組になっています。この記録はハギーだけでつくったものではありません。地元湘南のリスナー＆市民のみなさんの心暖かい応援があるから、続いている番組なのです。『緑陽』も、同じではないでしょうか！毎号楽しみにしている地元湘南の読者がいるからですね！皆さん、これからも『緑陽』『DJハギー』を、よろしくご声援の程お願いいたします！

編集後記

1995年の創刊からついに100号を迎える事ができました。今後もよろしくお願い致します。